

授業科目	* 助産管理学				単位	2				
履 修	必修	関連資格				ナンバリング	M I21209J			
開講年次	1年	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP3-1					
担当教員	田中 満由美									
授業概要	助産師は安全で快適に妊産褥婦とその家族が妊娠・出産・育児期を過ごせるように助産ケアを提供する役割がある。本科目では、病院・助産所における助産管理に必要な基本的知識を身につけるため、助産管理の基本概念と管理のプロセス、病院と助産所における助産業務管理、助産業務に関連する概念や関連法規、周産期管理システム、周産期におけるリスクマネジメント、災害時の助産ケア等について学習する。									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 助産管理の基本概念と管理プロセスについて説明できる。 2. 関連法規から助産業務の法的範囲と法的責任について説明できる。 3. 助産所と病院における助産業務管理の方法を説明できる。 4. 院内助産、助産師外来等、病院における助産ケア提供体制の取り組みについて説明できる。 5. 周産期管理システムの構成と連携方法について説明できる。 6. 助産業務におけるリスクマネジメントについて説明できる。 7. 災害時の母子に対する助産管理について説明できる。 									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	90	0	5	5	0	0	100			
知識・理解 (DP1-1)	90		5				95			
知識・理解 (DP1-2)										
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)										
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)				5			5			
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
助産管理学の応用分野である助産管理実習と統合させて、安全で快適に妊産褥婦とその家族が妊娠・出産・育児期を過ごせるように助産ケアを提供するための助産業務管理を理解し説明できる。					到達目標1～7について理解し説明できる。助産管理に関連するガイドラインについて理解できる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)			予習・復習時間(分)	

1	<p>テーマ:助産管理の基礎概念とプロセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理とマネジメント ・マネジメントプロセスとPDCA サイクル ・組織とマネジメント ・マネジメントに必要な資源 ・マネジメントの活用できる理論 ・助産分野の機能評価 	講義	<p>管理の基本概念とプロセス(第1章)を予習しておく。</p> <p>助産師業務要覧基礎編第7章助産分野の機能評価を予習しておく。</p>	60
2	<p>テーマ:助産管理の概念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産ケアマネジメント ・助産サービスマネジメント ・助産サービス評価 <p>テーマ:助産と医療経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療保険制度 ・診療報酬 ・分娩費用 	講義・ディスカッション	<p>助産管理の概念(第1章)を予習しておく。</p> <p>助産師業務要覧実践編第8章を予習しておく。</p>	60
3	<p>テーマ:関連法規と助産師の義務・責任①</p> <p>関連法規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療法 ・保健師助産師看護師法 ・医師法 ・母子保健法 ・母体保護法 ・その他の法律 	講義・ディスカッション	<p>関連法規(第2章)を予習しておく。</p> <p>助産師業務要覧基礎編第4章3を予習しておく。</p>	60
4	<p>テーマ:関連法規と助産師の義務・責任②</p> <p>関係法規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他の法律 <p>助産師の法的責任と義務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産業務の法的範囲と法的責任 応召 証明書交付 助産録の記載 届出 守秘義務 	講義 ディスカッション(助産師業務要覧第4章3ケーススタディから)	<p>関連法規(第3章)を予習しておく。</p> <p>助産師業務要覧実践編第4章を予習しておく。</p>	60
5	<p>テーマ:活動場所の特性と業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院・診療所・助産所 ・周産期星医療センター ・職種間・部門間・地域との連携 <p>テーマ:周産期管理システムとリスクマネジメント①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児集中治療室(NICU) ・周産期搬送システム ・オープンシステム ・その他 	講義・ディスカッション	<p>復習:該当部分を参考図書も活用する。</p> <p>助産師業務要覧基礎編第7章5、実践編第7章4を予習しておく。</p>	60
6	<p>テーマ:周産期の医療事故とリスクマネージメント②</p> <p>産科における医療事故</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周産期事故の原因と分析 ・救急責務 ・事故対応と損害賠償 ・リスクマネジメント ・法的責任 <p>助産業務におけるリスクマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産業務と安全管理 ・感染対策 	講義・ディスカッション	<p>病産院における助産業務管理(第4章)を予習しておく。</p> <p>助産師業務要覧基礎編第7章、実践編第6章を予習しておく。</p>	60

	<ul style="list-style-type: none"> ・災害看護 ・その他 			
7	<p>テーマ:病産院における助産業務管理① (木原由美子)</p> <p>助産業務管理の過程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産管理と助産業務管理 ・目標管理制度 ・業務の査定 ・目標管理プロセス ・業務評価と管理目標の設定 <p>助産業務管理の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織管理 ・書類管理 ・財務管理 ・業務の質管理 	講義・ディスカッション	病産院における助産業務管理(第4章)を予習しておく。助産師業務要覧基礎編第7章を予習しておく。	60
8	<p>テーマ:病産院における助産業務管理② (木原由美子)</p> <p>産科棟の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護体制 ・労務管理 ・診療情報の提供と開示 ・快適な出産環境 ・その他 <p>院内助産とその管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内助産システム ・院内助産院の業務管理 ・院内助産院の体制 ・その他 <p>外来の助産管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産科外来 ・助産外来 ・母乳外来 ・その他 	講義・ディスカッション	復習:助産師業務要覧基礎編第7章、実践編第7章を予習しておく。該当部分を参考図書も活用する。	60
9	<p>テーマ:助産師に求められるチーム医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師の役割とチーム医療 ・様々な組織において助産師が行うチーム医療 <p>テーマ:助産師のキャリア開発・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師のキャリアパス、クリニカルラダー ・助産師のキャリアの開発・育成 ・継続教育 ・助産ケアの質評価 	講義・ディスカッション	助産師業務要覧実践編第2章、第3章を予習しておく。	60
10	<p>テーマ:助産師の業務(助産師業務要覧実践編)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中のケア ・産褥期のケア 	講義・演習	助産師業務要覧実践編第4章を予習しておく。	60
11	<p>テーマ:快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師のケア ・分娩中の体位 ・産痛緩和について ・分娩時の胎児心拍数の観察と対応について ・母乳育児の支援 ・その他 	講義・ディスカッション	快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン内容に目を通しておく。	60
12	<p>テーマ:助産業務とガイドライン</p> <p>エビデンスに基づく助産ガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩第1期・第2期のケア 	講義・演習	産科診療ガイドライン、エビデンスに基づく助産ガイドラインを予習しておく	60

	産科診療ガイドライン ・切迫早産の取扱いについて ・新生児管理について			
13	テーマ:助産所における助産業務管理 (田嶋昌枝) ・助産所管理に関する法律 ・助産所の管理運営 ・助産所の経営 ・その他	講義講義・ディスカッション	助産所における助産業務管理(第5章)、助産師業務要覧・助産業務ガイドラインの中で助産所における管理について予習・復習しておく	60
14	テーマ:これからの助産師活動 (嶋井元子) ・助産師に求められる社会のニーズと活動 ・助産サービスの質管理とその実際(病院、助産所、地域)	講義・ディスカッション	助産所における助産業務管理(第5章)、助産師業務要覧(基礎編第8章・実践編)・助産業務ガイドラインの中で助産所における管理について予習・復習しておく	60
15	テーマ:これからの助産師活動 (嶋井元子) ・助産師に求められる社会のニーズと活動 ・助産サービスの質管理とその実際(病院、助産所、地域) ＜グループディスカッション＞	ディスカッション	講義・実習で学んだ助産業務管理について意見交換し、再度復習する	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	看護管理の基礎知識を必要とし、助産の重要な専門科目です。広い分野に応用できる内容であるため積極的に発言、意見交換に取り組んでください。予習・復習を主体的に行ってください。			
テキスト	助産学講座 10 助産管理 我部山キヨ子他編 医学書院 科学的根拠にもとづいた快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン 産婦人科診療ガイドライン産科編日本産婦人科学会/日本産婦人科医会編 産婦人科学会			

	助産師業務要覧第2版 基礎編 実践編 福井トシ子編 日本助産師会出版会 助産業務ガイドライン日本助産師会編 日本助産師会出版 助産師の声明/コア・コンピテンシー
参考図書・教材/ データベース・雑誌 等の紹介	保健師助産師看護師法 第2版 田村やよい著 日本看護協会出版会 産科医療保障制度再発防止に関する 助産師基礎教育テキスト 周産期における医療の質と安全 日本看護協会出版会
授業以外の学習 方法・受講生への メッセージ	病院・診療所・助産所、地域での実習を通して助産管理の学びを深め、グループディスカッションを行います。
達成度評価に関する コメント	試験及びレポート、プレゼンテーションの詳細については、授業の中で提示します。